

合 併
対 談

若い市民のみなさんと語る

「人が輝き、まちがきらめく
快適・環境都市 鳥取」
への期待

左から、竹内市長、岩成正志さん（いわなりまさし 社団法人鳥取青年会議所理事長）、坪田恵さん（つぼたなめぐみ 「ゆうゆうとっとり子育てネットワーク」代表）、飯塚説子さん（いづつかせつこ 「ゆうゆうとっとり子育てネットワーク」副代表）、影目隆（かげめ たかし 鳥取環境大学4年生）

鳥取県東部9市町村の合併協議会では、事務事業の調整も終わり、合併後のまちづくり計画も示され、いよいよ今年の秋に誕生を予定している「新しい鳥取市」の姿が見えてきました。

今回は、市内在住の主婦、経営者、そして大学生の若いみなさんに集まっていただき、「新しい鳥取市に期待すること」などを中心に、竹内市長と語り合っていました。

合併は地域づくりの

スタート

市長 今日、鳥取市にお住まいの若いみなさんに、お集まりいただき、市町村の合併について、若い人たちの関心が高くないと言われているようですが、若いみなさんが持っているいろいろな疑問や意見などをお聞きしながら、私との話しの中で合併への理解を深め関心を持っていただければと思います。

私は、平成十六年は市町村合併が実る年であると言ってきましたが、合併する市町村に住んでいるすべてのみなさんに、合併してよかったですと言っていたら、平成十四年から私たちは話し合い、準備を進めてきました。この合併は、目的ではなく地域を発展させていくための手段です。新しい鳥取の地域づくりのスタートとして、この合併を強力に推進していきたいと思っています。

司会 合併についてご質問はございますか。